

特定非営利活動法人 だんでらいおん
令和2年度 会員総会

令和2年度 事業計画 (案)

令和 2年 5月23日 (土)
13:00~ (新館1階)

(主な昇格人事)

①管理職

- ・森 主任B→通所支援部 施設長C
- ・辻 主任A→総務部 部長C

②(新) 役職職員

- ・藪 内R→通所支援部 主担C
- ・山 崎R→通所支援部 主担C
- ・城 崎R→通所支援部 主担C
- ・東中尾R→通所支援部 主担C
- ・山下逸R→通所支援部 主担C

③(新) 班長

- ・土肥支援員→班長 (いきいき班)
- ・山上支援員→班長 (なごみ班)
- ・平野支援員→班長 (のびのび班)
- ・池田総務部員→班長 (総務部)

▶ 【法人全体】

①特定相談支援事業所の開設

- ・今年度は栗根施設長を中心に事業を軌道に乗せる。
- ・津司副主任を後継として育成する。

②生活介護事業所の再編

サービス管理責任者を中心とした、きめ細かで質の高いサービスが提供できるように40名定員から20名定員2か所に再編する。

- ・「こんふぉーと」定員20名 本館・別館
- ・「リアン」 定員20名 新館・リバティ

③4月より本館外壁等改修工事開始

④次亜塩素酸空間除菌脱臭機（ジアイーノ）を7台設置

⑤第三者評価の実施 評価機関 特定非営利活動法人ほっと

1、生活介護 「こんふぉーと」 「リアン」

①開所日数 262日（上期：131日 下期：131日）

②登録利用者数

事業所名	区分6	区分5	区分4	合計
こんふぉーと	20名	6名	0名	26名

事業所名	区分6	区分5	区分4	合計
リアン	11名	0名	0名	11名
リバティ	2名	4名	1名	7名
合計	13名	4名	1名	18名

③職員配置

- ・ 人員配置体制加算（Ⅰ）型【1. 7対1】
- ・ 福祉専門職配置等加算（Ⅱ）型 [常勤配置12名中3名が国家資格保持者]

事業所名	常勤（内、兼任）	非常勤（内、兼任）	合計	常勤換算
こんふおーと	12名（9名）	6名（0名）	18名（9名）	12.8名/日

- ・ 人員配置体制加算（Ⅲ）型【2. 5対1】
- ・ 福祉専門職配置等加算（Ⅱ）型 [常勤配置7名中3名が国家資格保持者]

事業所名	常勤（内、兼任）	非常勤（内、兼任）	合計	常勤換算
リアン	5名（4名）	4名（0名）	9名（4名）	5.5名/日
リバティ	2名（1名）	4名（0名）	6名（1名）	1.9名/日
合計	7名（5名）	8名（0名）	15名（5名）	7.4名/日

[利用者様の日中活動支援に関して]

・利用者様の目線での安心と安全を目指します。

①利用者様のニーズ、希望、意思を確認もしくは再確認していき、**アセスメントシート**の**情報整理**を強化します。

②1日の予定や活動を伝える際、利用者様それぞれに合った方法でお伝えします。(絵や写真の使用、声かけ、どちらも併せて等)

③散策や軽運動等を積極的に取り入れ、利用者様の経験拡大、運動量の向上を図ります。

・「利用者の会」の発足を目指します。

①規約の作成 (**現在、規約作成に向けて資料集め等の情報収集中**)

②役員を選定

③一泊旅行・忘年会への参画 (一泊旅行下見にも参加予定)

・モニタリング時期

こんふおーと (なごみ班1月・7月 いきいき班2月・8月 のびのび班3月・9月)

リアン・リバティ (ひだまり班4月・10月 ハピネス班5月・11月)

[主なサービス内容]

1、内職作業

- ・ スポンジ袋詰め 「因幡電機産業株式会社」 「エコー産業」

2、ポスティング作業

- ・ 情報誌「ぱど」、お弁当チェーン「かまどや」

3、音楽

4、プール・登山・軽運動（長居スポーツセンター、公園など）

5、畑（藤井農園）

6、調理実習（班ごとで実施）

7、地域清掃 町会の公園掃除、道路のゴミ拾い

8、その他 利用者様にとって必要な活動

2、共同生活援助 「みんなの家」

①職員配置（専門職配置体制加算Ⅱ、重度障がい者支援加算）

職 種	常勤（内、兼任）	非常勤（内、兼任）	合 計	常勤換算
世話人	2名（1名）	8名（0名）	10名（1名）	4.6名/日
生活支援員	13名（5名）	3名（1名）	16名（6名）	6.8名/日
合 計	15名（6名）	11名（1名）	26名（7名）	11.4名/日

[入居者様の支援に関して]

①40歳以上の入居者様を対象に、人間ドックの受診を押し進めていきます。

②食事内容を個別に見直し、健康の増進、成人病の予防を図ります。

【例】嗜好に合わせた調理法（生野菜が苦手な方には野菜を茹でて提供するなど）

嚥下能力に応じた食事の提供（一口サイズや粗刻み、汁気のある物に変えるなど）

脂質やカロリーの制限（性別や年齢、体重、体型に合わせ、主菜や主食の量を調整する）

③入居者様に歩数計を携行していただき、一日の運動量の把握に努める

（運動不足と考えられる利用者様に関しては、生活介護、居宅介護と連携し、運動量を増やす活動や予定を取り入れていく）

④利用者様の異変（脈拍や呼吸、体動など）にいち早く気付き、病気の悪化予防や転倒のリスク軽減に繋げるため、IoTを取り入れたバイタルロボットの導入を検討します。

（各製品の性能、効果の検証、試験運用など）

3、だんでらいおん 居宅介護事業所

①職員配置

職 種	常勤（移動支援）	非常勤（移動支援）	合 計
管理者兼サビ責	1名（1名）	0名（0名）	1名（1名）
ヘルパー	1名（1名）	31名（16名）	32名（17名）
合 計	2名（2名）	31名（16名）	33名（18名）

②登録利用者数

- ・行動援護 19名
- ・移動支援 4名

③主な活動内容（研修等）

- ・毎月、従業者を対象とした会議及び研修を実施し、共通理解を図る。
- ・6月に全体でヘルパー研修会を行う。

4、短期入所事業所 ルポゼ

①職員配置

職 種	常勤（内、兼任）	非常勤（内、兼任）	合 計
管理者兼生活支援員	1名（0名）	0名（0名）	1名（0名）
生活支援員	6名（6名）	0名（0名）	6名（6名）
栄養士兼調理員	1名（0名）	0名（0名）	1名（0名）
合 計	8名（6名）	0名（0名）	8名（6名）

②事業目標

HPを活用した予約システムの導入

予約システムを導入することで、予約受付時の利便性を向上し、スムーズな予約へと繋がります。

5、だんでらいおん 相談支援事業所

【事業目標】 東住吉区自立支援協議会の部会に積極的に参加し、相談支援技術の向上、地域課題の把握に努める

- ①障がいのある方の相談に対する助言や情報の提供を行います。
- ②障がい福祉サービスが必要な利用者様と計画相談支援の利用契約を結び、障がい福祉サービス受給のためのサービス等利用計画案を作成します。
- ③サービス等利用計画案を区役所に提出し、障がい福祉サービスの受給に繋がります。
- ④サービス利用開始後は、一定期間（行動援護対象者は3ヶ月ごと、それ以外の方は6ヶ月ごと）にモニタリングを行う等の支援を行います。
- ⑤モニタリング時には併せて、サービス担当者会議（状況に応じ、本人、ご家族、ボランティア等も参加）を行い、情報共有、ニーズや生活課題の把握に努めます。
- ⑥サービス担当者会議の結果を基に、継続サービス等利用計画または、サービス等利用計画を作成します。